

3B 病棟入院案内

〈お母さんの入院中スケジュール〉

経膣分娩の場合

0 日目	<p>入院後は、陣痛室や分娩室で過ごします。 お産の前に点滴の針を入れます。</p> <p>出産後 2 時間は分娩室で過ごします。分娩台の上で助産師が体を拭きます。 母子ともに状態が良ければ、分娩台で赤ちゃんを抱っこしたり、授乳したりできます。 異常がなければ助産師とともに、トイレに寄って尿が出ることを確認してから、お部屋に戻ります。</p> <p>当日、赤ちゃんは新生児室でお預かりします。ゆっくりお休みください。 産後 6 時間から、売店などにも歩いて行くことができます。</p> <p>医師からの指示がなければ、産前・産後ともに食事や水分摂取の制限はありません。</p> <p>「食事・排泄チェック表」をお渡しします。毎回の食事量や、1 日の排泄回数、指定された日の体重の記載をお願いします。毎食後と毎晩 0 時ごろ、助産師がお部屋を回り、内容を確認させていただきます。</p> <p>適宜、痛み止めの内服ができます。</p>
1 日目	<p>処置室で医師の診察（内診・超音波検査など）があります。 診察で異常がなければ、点滴の針を抜いてシャワーに入ることができます。</p> <p>新生児室で指導を受けたのち、母子同室が始まります。</p>
2 日目 ～ 4 日目	<p>母子同室</p> <p>授乳や育児でわからないことがあれば、いつでも助産師にご相談ください。</p> <p>沐浴指導：沐浴の方法の DVD を視聴していただきます。 退院指導：産後のお母さんのからだ、赤ちゃんの生活などについての DVD を視聴していただきます。 産後の気持ちアンケートを記入していただきます。 沐浴指導・退院指導はお母さんに行います。お母さんによって日は異なり、当日に助産師が</p>

	<p>お声がけします。経産婦の方で、DVD の視聴が不要な方はお申し出ください。</p> <p>入院中、実際にお母さんが赤ちゃんを沐浴させることもできます。助産師が立ち会い、必要があればアドバイスをさせていただきます。ご希望の方は退院前日までに、助産師へお声がけください。</p>
4 日目	<p>朝 7 時ごろ、採血と尿検査があります。体重測定をお願いします。</p> <p>処置室で医師の退院診察（内診・超音波検査など）があります。</p> <p>産後 1 か月検診の日付が決まります。</p>
5 日目	<p>退院日。退院は原則午前中です。</p> <p>11 時頃に会計が出来上がります。休日・祝日の場合には後日会計になります。</p> <p>赤ちゃんは当日の診察で、退院できるかが決まります。</p>

帝王切開の場合

0 日目	<p>出産前日から入院します。前日の 21 時から食事はできません。水分は当日 7 時までとなります。（別途、医師の指示があることがあります）</p> <p>「食事・排泄チェック表」をお渡しします。毎回の食事量や、1 日の排泄回数、指定された日の体重の記載をお願いします。毎食後と毎晩 0 時ごろ、助産師がお部屋を回り、内容を確認させていただきます。</p> <p>出産当日は 6 時ごろ起床していただき、処置室にて助産師が手術部位の剃毛を行います。剃毛の後、シャワーに入っていただきます。シャワー後は、入院時にお渡しする術衣と弾性ストッキングを着用してください。ショーツの指定はありません。ブラジャーやキャミソールは外してください。結べるほどの長さがある方は、飾りが一切ついていないヘアゴムで髪を束ねてください。</p> <p>ご家族は手術予定時間の 1 時間ほど前の来院をお願いします。エレベーターホールなどで待機していただきます。</p> <p>※手術予定時間は前日にお伝えします。緊急の手術が入り、時間が変わることがあります。ご了承ください。</p> <p>手術時間の 10 分ほど前になったらトイレを済ませておいてください。助産師・ご家族とともに、歩いて 2 階の手術室へ向かいます。（状況によっては車いすやベッドで向かうこともあります）手術中、貴重品はご家族にお預けください。</p> <p>病室または手術室で点滴の針を入れます。手術室で尿の管を入れます。</p>
------	--

	<p>赤ちゃんが生まれ、状態が安定したら、助産師が赤ちゃんを近くにお連れします。赤ちゃんは保育器で3階に上がってきます。ご家族は写真やビデオを撮ることができます。※母子の状態によります。</p> <p>術後はベッドでお迎えに上がります。術後、ご家族は産科医師からの説明を聞いていただきます。説明終了後、ご家族はご帰宅いただいて大丈夫です。※赤ちゃんの状態によっては、新生児科の医師からの説明もあることがあります。</p> <p>術後はベッド上安静となります。継続して点滴を行います。助産師が適宜、体温・血圧の測定や、子宮の収縮具合の確認、悪露の交換などを行います。適宜、痛み止めの座薬や点滴が使えます。</p> <p>術後6時間で、聴診器で腸の音を確認します。水分を摂取できるようになります。</p>
1日目	<p>朝7時ごろ、体を起こして顔を拭いたり歯磨きを行っていただきます。</p> <p>助産師が体拭きと着替えをお手伝いします。尿の管を抜きます。尿意が出てきたら、助産師とともにトイレまで歩きます。</p> <p>適宜、痛み止めの内服ができます。</p> <p>点滴は夕方に終わります。</p> <p>昼食から食事が始まります。</p> <p>希望があれば赤ちゃんとの面会や授乳ができます。(夜間は対応できないことがあります)</p>
2日目	<p>希望があれば赤ちゃんとの面会や授乳ができます。</p> <p>9時ごろ～17時ごろまで点滴を行い、終了後に針を抜きます。</p> <p>体拭きをします。必要時、助産師がお手伝いします。</p>
3日目	<p>処置室で医師の診察(内診や超音波検査、帝王切開の傷の診察)を行います。診察で異常がなければ、シャワーに入れます。新生児室で指導を受けたのち、母子同室が始まります。</p>
3日目 ～ 6日目	<p>母子同室</p> <p>授乳や育児でわからないことがあればいつでも助産師にご相談ください。</p> <p>沐浴指導：沐浴の方法のDVDを視聴していただきます。</p> <p>退院指導：産後のお母さんのからだ、赤ちゃんの生活などについてのDVDを視聴してい</p>

	<p>ただきます。 産後の気持ちアンケートを記入していただきます。 沐浴指導・退院指導はお母さんに行います。お母さんによって日は異なり、当日に助産師がお声がけします。経産婦の方で、DVD の視聴が不要な方はお申し出ください。</p> <p>入院中、実際にお母さんが赤ちゃんを沐浴させることもできます。助産師が立ち会い、必要があればアドバイスをさせていただきます。ご希望の方は退院前日までに、助産師へお声がけください。</p>
6 日目	<p>朝 7 時ごろ、採血と尿検査があります。体重測定をお願いします。 処置室で医師の退院診察（内診や超音波検査、帝王切開の傷の診察）を行います。 産後 1 か月検診の日付が決まります。</p>
7 日目	<p>退院日。退院は原則午前中です。 11 時頃に会計が出来上がります。休日・祝日の場合は後日会計になります。 赤ちゃんは当日の診察で、退院できるかが決まります。</p>

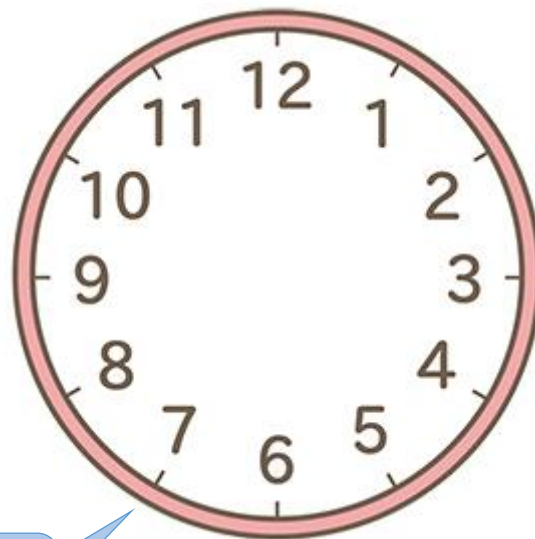
〈赤ちゃんの入院中スケジュール〉

0 日目	<p>誕生、助産師が全身の状態をチェックします。必要があれば、新生児科の医師が立ち会い、診察します。 状態が落ち着いていれば、生後 2 時間はお母さんとともに分娩室で過ごします。その後は新生児室でお預かりします。</p> <p>生後 2 時間・8 時間・24 時間で助産師が全身の状態をチェックします。 基本的には、生後 8 時間からミルクの哺乳を始めます。お母さんが糖尿病の赤ちゃん、体重が大きめ、または小さめの赤ちゃんは、それよりも早めに哺乳を始めます。 哺乳ができるようになった後、ビタミン K 補充のために K2 シロップを飲みます。</p>
1 日目	<p>朝 7 時ごろ、助産師が赤ちゃんのおでこや胸に器械を当てて黄疸のチェックをします。黄疸の値が高ければ 10 時ごろ医師が採血を行います。採血結果で、必要があれば新生児室で光線療法を行います。</p> <p>助産師が沐浴をします。</p> <p>生まれた翌日の日中から母子同室が始まり、お母さんの部屋で過ごします。母子同室が始まる時には、助産師がお母さんに同室指導を行います。声がかかりましたら、お母さんはお産バッグのおしりふきを持って、新生児室へいらし</p>

	<p>てください。</p> <p>最低でも 3 時間おきにミルクか母乳を飲みます。おむつは適宜交換してもらいます。ミルクは病院でご準備しています。</p> <p>授乳やおむつ交換は、基本的にお母さんに行っていただきます。「授乳表」をお渡ししますので、授乳やおむつ交換の記録をお願いします。</p> <p>お母さんがシャワーに入るとき、診察のとき、売店に行くとき、疲れたときなどは新生児室でお預かりします。助産師にお声がけください。</p> <p>赤ちゃんの洋服やタオルは病院でご準備しています。洋服は新生児室に置いてあるものをご自由にお着替えの際ご利用ください。タオルを交換する際にはスタッフにお声がけください。</p> <p>18 時ごろ、助産師がお部屋をまわり、赤ちゃんの検温を行います。</p> <p>夜中の 0 時ごろ、助産師がお部屋をまわり、授乳表の確認を行います。</p>
2～5 日目	<p>毎朝 7 時ごろ、黄疸のチェックを行います。</p> <p>毎日 9 時ごろ、助産師が体重測定と検温の後に、沐浴やドライテクニックを行います。放送がかかったら、お母さんは赤ちゃんを新生児室に連れてきてください。スタッフが直接、赤ちゃんをお預かりに行くこともあります。</p> <p>生後 1 日は沐浴、生後 2 日目～4 日目はドライテクニック、生後 5 日目以降は沐浴を行います。沐浴やドライテクニックの際、お着替えも行っています。</p> <p>13 時に新生児聴覚検査を行います。</p> <p>検査がある日は赤ちゃんによって異なります。前日に助産師がお声がけしますので、市町村から聴覚検査の助成券をもらっている方はご提出ください。</p> <p>泣いているとうまく検査が行えないため、授乳やおむつ交換を済ませたうえで、13 時より少し前に、赤ちゃんを新生児室に連れてきてください。</p> <p>検査結果は母子手帳に記載させていただきますので、母子手帳も一緒にご持参ください。</p>
5 日目	<p>2 回目の K2 シロップを飲みます。</p> <p>10 時ごろ、先天性代謝異常検査（採血）を行います。新生児科の医師が新生児室で採血をします。10 時より少し前に、赤ちゃんを新生児室へお連れください。検査結果は、赤ちゃんの 1 か月健診時にお伝えします。</p>
5 日目（経膣分娩）	<p>医師が退院診察を行います。診察・体重・黄疸等ですべて異常がなければ、お</p>

で生まれた場合)	母さんとともに退院です。
7日目(帝王切開	退院までに、赤ちゃんの1か月健診の日付をスタッフから聞いているかご確認をお願いします。
で生まれた場合)	退院時は、ご持参された赤ちゃんのお洋服へ、お着替えをお願いします。

〈赤ちゃんの一日〉



朝9時
清潔ケア 体重測定 検温

朝7時
黄疸チェック

夕方6時
検温

※これ以外の時間でも、赤ちゃんのことで気になることがあれば、いつでも新生児室に相談しに来てください。

〈お産バッグの内容〉

当院で出産の方全員にお渡しします。内容は変更することがあります。

- ・ナプキンMサイズ 30枚
- ・ナプキンLサイズ 3枚
- ・産後直後ナプキン 1個
- ・おしりふき 1個
- ・産褥ショーツ 1枚
- ・骨盤ベルト(経膈分娩のみ)
- ・腹帯(帝王切開のみ)

※ナプキンが足りなくなった場合、売店でも販売しています。

お産バッグ（帝王切開）



お産バッグ（経膣分娩）



〈病院で用意しているもの〉

- ドライヤー
- テニスボール
- 赤ちゃんの衣類、タオル
- ミルク
- 哺乳瓶（洗浄・消毒も病院で行います）
- 消毒液（搾乳機などを持参された場合にご利用できます）
- 授乳クッション、円座クッション（授乳室でのみ使用可）

〈有料でご利用いただけるもの〉

- 洗濯機
- 乾燥機

※洗剤等をご用意ください。
売店でも販売しています

〈アメニティ（有料レンタル）〉

患者支援センターにて手続きをお願いします。

- 浴衣/パジャマ
- タオル（バスタオル、フェイスタオル）
- シャンプー、ボディソープ、ボックスティッシュ、コップ、イヤホン、
歯ブラシ、歯磨き粉 など

🌸ご不明点がございましたら、妊婦健診時や入院時、

スタッフにお気軽にお尋ねください🌸